

## SuperMap 8C ライセンス認証手順 —製品をお使いいただくまで—

日本スーパーマップ株式会社

SuperMap 8C シリーズ製品をご利用いただくには、はじめにライセンス認証を行う必要があります（トライアル期間を除く）。ここでは、ライセンス設定ツール（以下、LicenseCenter）を使用して、ライセンス認証を行う方法を説明します。

### LicenseCenter でライセンス認証を行う対象製品

SuperMap 8C シリーズ製品のうち、iMobile を除き、iDesktop、iObjects、iServer の各製品のライセンス認証に LicenseCenter を使用し、認証方法は共通です。

	iDesktop (デスクトップ製品)	iObjects SDK/Runtime (コンポーネント製品)	iServer/iExpress 等 (クラウド製品)	iMobile (モバイル製品)
ファイルタイプ	○	○	○	
USB タイプ (ローカル/ネットワーク)	認証時は LicenseCenter 操作不要 認証状況を LicenseCenter で確認可能			

### ライセンスのタイプ

ライセンスのタイプは、ファイルタイプと USB タイプの 2 種類があり、以下でそれぞれの認証手順を説明します。

#### ファイルタイプライセンスの認証手順

##### 1. ライセンス設定ツール（LicenseCenter）の起動

以下の 2 つのいずれかの方法で LicenseCenter を起動します。

方法①：製品に同梱の SuperMapLicenseCenter フォルダを開き、SuperMap.LicenseCenter(for .NET 4.0).exe または SuperMap.LicenseCenter.exe ファイルをダブルクリックする。

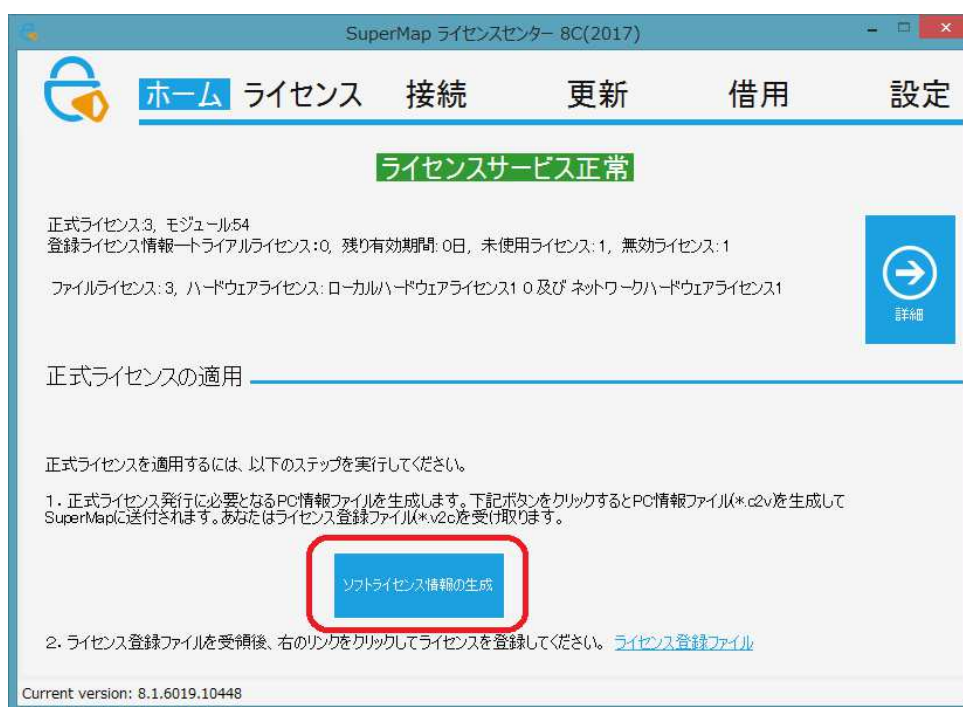
方法②：iDesktop 製品をインストール済の PC で、Windows スタートメニューの「SuperMap ライセンスセンター」をクリックする。

方法①で実行するファイルは、OS により異なり、以下のとおり選択します。

実行するファイル	OS
SuperMap.LicenseCenter(for .NET 4.0).exe	Windows 8.1 以降/Windows 8/Windows Server 2012 R2/Windows Server 2012
SuperMap.LicenseCenter.exe	Windows 7/Windows Vista/Windows Server 2008 R2/Windows Server 2008/Windows Server 2003 (Windows XP は、先に.NET Framework 3.5/2.0 をインストール)

## 2. ライセンスファイルの取得と認証方法

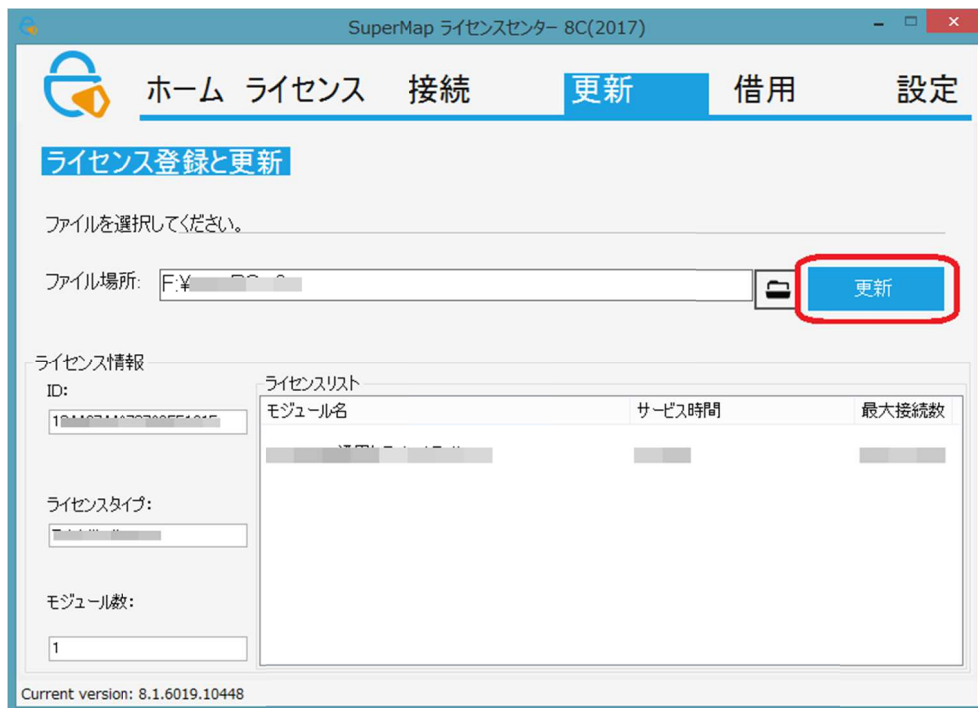
- ① LicenseCenter を起動すると、下記のような画面が表示されます。
- ② 「ホーム」メニューで、下の部分「ソフトライセンス情報の生成」をクリックします。



- ③ ユーザー情報ファイル(\*.c2v)が生成されます。PC の任意のフォルダに保存後、当ファイルを日本スーパーマップにメールで送信します(送付先 : order@supermap.jp)。
- ④ 当社が\*.c2v ファイルを受領後、この情報に基づき\*.v2c ファイル (ライセンスファイル) を発行して、メールでお送りします。
- ⑤ お客様が\*.v2c ファイルを受領後、製品を使用する PC の任意のフォルダに保存してください。(容易に削除、移動操作しないフォルダに保存することを推奨します。)
- ⑥ LicenseCenter を起動して、「更新」メニューを開きます。
- ⑦ 「ファイルの場所」のアイコンをクリックして、⑤で保存した\*.v2c ファイルを選択します。



- ⑧ 「更新」ボタンを押すと、ライセンス認証が完了し、製品が使用できるようになります。



当設定は初回のみ行えばよく、再度設定は不要です。

## USB ライセンスキー（ローカルタイプ）の認証手順

- USB ライセンスキーを PC に挿入

日本スーパーマップが発行したライセンスが有効な USB ライセンスキーを、製品を使用する PC に挿入することで、製品を使用できるようになります。LicenseCenter を起動する必要がありません。

注：

1. 製品を使用する際は USB ライセンスキーが継続して挿入しておく必要があります。
2. USB ライセンスキー挿入後、キーのパイロットランプ（赤色）が点灯している状態で有効になります。
3. ネットワークタイプの USB ライセンスキーの場合は、ライセンスサーバーにドライバをインストールする必要があります。
4. 仮想化環境で USB ライセンスキーを使用する場合、USB ライセンスキーデバイスの仮想化環境への関連付けの設定が必要です。

## ライセンスの認証状況の確認

LicenseCenter を起動して、「ライセンス」メニューを開くことで、現在のライセンス認証状態を確認することができます（ファイルタイプ、USB タイプ共通）。

